

NIPPON TAIKO JAMBOREE 2023

日本太鼓 ジャンボリー 2023

2023.

5.27 | 土 |

文京シビックホール 大ホール

主催 | 公益財団法人 日本太鼓財団 主管 | 関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
協賛 | 日本財団 後援 | 文化庁、東京都

 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

ご挨拶

公益財団法人 日本太鼓財団
理事長

大澤 和彦
Kazuhiko Osawa



本日は、日本太鼓ジャンボリー 2023 にご来場賜り、誠にありがとうございます。

当財団は現在 46 支部（42 都道府県）を設け、加盟団体数は約 650 団体、会員総数は約 17,500 人を数えております。また、当財団ではこれまでコンクール事業や演奏会の開催、技能向上を推進するための資格認定事業など、国内での普及活動はもとより、47ヶ国に及ぶ世界の国々で太鼓を通じた国際交流を実施してまいりました。

近年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事業の延期や中止が相次ぎましたが、昨年におきましてはワクチン接種の普及など、感染対策が広く浸透したこともあり、多くの事業を開催することができました。

日本太鼓ジャンボリーは日本各地で活躍している優秀な太鼓団体が一堂に会し、太鼓演奏を披露し、日本太鼓の普及、振興を図るとともに技術の向上ならびに団体間の交流を促進するため実施する事業です。今年は東北から九州まで 11 団体が集まり盛大に開催いたします。力強い太鼓の響きを最後までごゆっくりお楽しみいただければ幸いです。

最後に、当財団の活動に多大なご支援をいただいております日本財団ならびにポートレース関係者の方々、そして本開催にあたりご支援ご協力をいただきました文化庁、東京都をはじめとする関係各位、主管の関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部の皆さまに心からお礼を申し上げます。

ご挨拶

関八州太鼓連合 会長
日本太鼓財団東京都支部 支部長

湯澤 元一
Motoichi Yuzawa



本日は日本太鼓ジャンボリー 2023 にお越し頂き誠にありがとうございます。
今回、私が関八州太鼓連合の会長に就任させて頂いて初の大きな舞台となります。

この日本太鼓ジャンボリー 2023 を開催できたのも、公益財団法人日本太鼓財団関係各所の皆様方、そして本日も来場いただきましたお客様方のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

思い返せば3年前、新型コロナウイルス感染症が流行し始め我々の生活は一気に変わりました。新型コロナウイルスワクチンの接種、行動制限、慣れないマスク生活、徹底したアルコール消毒などの挙げればきりが無い程の今までとは一変した生活スタイルとなってしまいました。それでも日本国民一人一人が色々な事を我慢し、守り、徹底した生活を続けられたのは忍耐強い日本人にしか出来ない事ではないでしょうか。これぞ正しく「大和魂」であり 遥か昔から受け継がれて来たものであります。和太鼓も然り、伝承芸能の一つとして何世代にも亘って受け継がれてきました。本日はその「大和魂」に相応しい和太鼓奏者が全国各地から11団体集まり、それぞれの大和魂を披露してください。どんな大和魂を披露して下さるのか、きっと皆様も心待ちにしている事でしょう。

今日の演奏が皆様の魂に響いて、また明日からの活力になりますよう心より祈念いたしまして、簡単ではございますが本日までのご挨拶とさせていただきます。

日本太鼓ジャンボリー 2023 プログラム

- Nippon Taiko Foundation Tokyo Branch Joint Team (Tokyo)
1. 日本太鼓財団東京都支部合同チーム 東京都 p.04
- Etchu Isami Taiko (Toyama)
2. 越中いさみ太鼓保存会 富山県 p.05
- Kishu Wakayama Taiko (Wakayama)
3. 紀州 和歌山太鼓 和歌山県 p.06
- Goshu Arakawa-gumi (Shiga)
4. 江州 荒川組 滋賀県 p.07
- Ena-no-matsuri Taiko (Gifu)
5. 恵那のまつり太鼓 岐阜県 p.08
- Atago Jin-taiko Renkyo Kaze-gumi (Fukushima)
6. 愛宕陣太鼓連響風組 福島県 p.09
- Hachijo Taiko Rokunin-kai (Tokyo)
7. 八丈太鼓六人会 東京都 p.10
- Yamauchi Tsuyoshi (Shizuoka)
8. 山内強嗣 (富岳太鼓) 静岡県 p.11
- Tachibana Taiko "Hibikiza" Junior Team (Miyazaki)
9. 橘太鼓「響座」ジュニア 宮崎県 p.12
- Zentsuji Ryujin Taiko (Kagawa)
10. 善通寺龍神太鼓 香川県 p.13
- Kyushu Otoko-kumi (Nagasaki)
11. 九州 音鼓組 長崎県 p.14

ご来場のお客様へ

- 演奏中の客席への出入りは、お静かにお願いします。
- 客席は、照明が暗くなっておりますので、移動の際はお気を付けてください。
- マスクの着用は個人の判断となります。咳エチケットにご協力ください。
- 会場内での大声での会話はお控えください。
- 客席での写真撮影や動画撮影はできません。
- 客席での飲食はできません。
- 携帯電話は、マナーモード設定にするなどのご配慮をお願いします。
- 貴重品等は、ご自身での管理をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症対策について文京シビックホールの取り組みに準拠しております。

日本太鼓財団 創立25周年記念
日本太鼓ジャンボリー2022

主催：公益財団法人日本太鼓財団 主管：関八州太鼓連合 日本太鼓財団東京都支部



1 **日本太鼓財団東京都支部合同チーム**

東京都

演奏曲：^{たすき}櫛

日本太鼓財団東京都支部に所属する8チームによる合同演奏です。

「櫛」は、太鼓集団 天邪鬼代表で元東京都支部支部長の渡辺洋一氏によって、多くの太鼓仲間との合同演奏曲として作曲されました。子どもからベテランまで、年齢や所属団体の枠を越えて、打ち手全員が想いを一つにして絆を未来につないでいくことをテーマとしています。

曲は江戸伝統の祭太鼓のリズムをベースとしていて、失われつつある「昭和の太鼓」を後世に残したいという思いが込められています。

参加チーム(順不同)

中野打越太鼓、和太鼓会 和光太鼓、岩淵組、向島游神太鼓、和太鼓水心会、荏原流れ太鼓ひびき會、邦楽アカデミー、関東やまと太鼓

2 **越中いさみ太鼓保存会**

富山県

演奏曲：^ういさみ打ち
^{さんきよ}散居の響き

越中いさみ太鼓は砺波市野村島の鎮守桑野神社の神事に起因し、1952年に最初の保存会を結成し、2022年には70周年を迎えました。

会員構成は大人の部と子どもの部があり、大人は子どもの頃から続けている会員も多く、大人になって自分の子どもに教える形で参加しています。中には親子3代で参加しており、伝統が受け継がれてきました。

また子どもの部においては、日本太鼓財団主催の「日本太鼓ジュニアコンクール」に18回出場し、7回の特別賞を受賞しています。

基本の演奏は笛・その地方にあわせて打ち込む曲打ち太鼓で、打ち込みの力強さとバチさばき、これを生み出す為の音の間の取り方、体さばきに特徴があります。太鼓に合わせて笛や鳴り物等を使う団体が多い中、笛(曲)に合わせて打ち込む珍しい太鼓です。



紀州 和歌山太鼓

(和歌山県支部合同チーム)

和歌山県

演奏曲：志す志 こころざし こころざし

山、川、海と南北広きに渡り自然に恵まれた和歌山には各地域それぞれに育ってきた和太鼓文化がありますが、その複雑な土地柄ゆえお互いの交流は少ない状況でした。昨年支部設立をきっかけに、まずは県内各チームの交流を本格的に始動させ、チームの個性をぶつけ合い尊重しながら、太鼓界における立ち位置を模索している最中です。太鼓の裏まで打ち込み胴がうねり鳴る、和歌山を和歌山として築き上げてきた紀州人の心意気が伝わる音を目指しています。

今回演奏する曲は山本涼子氏作曲「志す志」です。自然豊かなこの国も想像を絶する大災害に見舞われる。しかし、それを受け止め必ず乗り越える。そんな思いをこめて、2011年東日本大震災の復興と、この地に生きる強い気持ちで作られた曲です。

参加チーム(順不同)
 紀州 音丸、清流太鼓かなや伝々、和太鼓衆団 高松一家、高野和太鼓童 DONKAKA、DRUM 輪

江州 荒川組

(滋賀県支部合同チーム)

滋賀県

演奏曲：DANJIRI だんじり
 かけっことびっこ～江州を添えて～ ごうしゅうを

滋賀県支部合同チーム“江州 荒川組”は、日本太鼓ジャンボリー 2023に向けて集ったメンバーです。チーム名は、近江国 滋賀の異称「江州」と、滋賀県支部支部長の「荒川」から取り、“江州 荒川組”となりました。

「DANJIRI」は多くの和太鼓チームとの繋がりを持ちたいという思いから、滋賀県を拠点に活動するプロ和太鼓奏者・青沼保人氏が作曲した曲です。とにかくシンプルな曲をと考え、2001年に書き下ろされました。曲中には各パートソロがあるので注目していただけたいと思います。

「かけっことびっこ ～江州を添えて～」は、今回参加したメンバー全員で考えた曲です。昔から滋賀県で踊られる盆踊り「江州音頭」の掛け声『宵と宵や真っ赤どっこいさのせ』が曲中に登場するのでご注目ください。

参加チーム(順不同)
 小佐治すいりょう太鼓、兵主太鼓保存会、近江和太鼓団「巴」～UZUMAKI～、和太鼓集団 湖鼓RO



恵那のまつり太鼓

演奏曲：鼓楽

1989年に3名の職員が静岡県にある富岳太鼓で太鼓を学んだところからはじまり、1990年結成、今年で33年目を迎えます。現在は障がい者支援施設のスタッフ・利用者の21名で活動しています。

毎週1回仕事終わりに集まって太鼓を楽しんでいます。限られた時間のなかでの練習は大変ですが、「一生懸命打つこと」、「楽しんで打つこと」、「地域への恩返し」を心がけ、やりがいを持って頑張っています。

演奏する曲は岐阜県太鼓連盟会長の和田正人氏作曲「鼓楽」で、打ち込みやすいようにアレンジしました。様々な太鼓で構成され、パートごとにソロがあることが特徴です。順番にメロディが移っていき、各パートが合わさりながら段々と力強くなっていくラストにご注目ください。

岐阜県



愛宕陣太鼓連響風組

演奏曲：連響流れ打ち
 渡り太鼓
 連響勇駒

愛宕陣太鼓連響風組は1994年夏、福島市松川町において、創作太鼓に情熱を懸ける男達により結成されました。一心不乱に太鼓を打ち込み、ストレートに観衆の心に響かせるスタイルは結成当初から変えることなく貫かれてきました。精一杯太鼓を打ち込み、観て聴いてくれる方々の気持ちを揺さぶる太鼓演奏を目指しています。

「連響流れ打ち」は福島県を流れる阿武隈川の四季折々について太鼓の強弱感により表現しています。

「渡り太鼓」は何事にも負けずに渡り進んでいこうという気持ちを込めた曲です。太鼓と太鼓を渡りながら打ち鳴らします。

「連響勇駒」は福島県の吾妻山麓にある高原牧草地に放牧されている馬たちが優雅・勇壮・果敢に力強く走り回っている姿を表しています。

福島県



八丈太鼓六人会

演奏曲：ゆうきち
ほん
本ばたき
ゆうきち

東京から南へ約290kmの太平洋上に、面積70km²、人口約1万人の八丈島があります。関ヶ原合戦に敗れた宇喜田秀家公が流された流人の島として知られています。

八丈太鼓の原点は、刀を失った流人が、そのうっぶんを太鼓のばちに託して打ち鳴らしたもので、打つ様と響きは血湧き、肉踊るものです。

八丈太鼓は、そのシンプルさと自由奔放にアドリブで打ち鳴らす形が他では見られないもので「譜面等には書き表すことができない」「同じ曲でも個人個人で打ち方が異なる」といった独特な特徴があります。

八丈太鼓六人会は、1981年に6人のメンバーで結成されたことから、この名がつけられました。

7

東京都



山内強嗣

(富岳太鼓)

演奏曲：霊峰

富士山の麓、御殿場市にて富岳太鼓代表、(福)富岳会理事長として活動しています。日頃は地域文化発展のための演奏活動・技術指導、また独自開発した知的障害児(者)へのセラピー「和太鼓療育プログラム」等を行っています。

演奏する曲は神々の宿る山「霊峰富岳」がテーマで、美しく崇高で近寄りがたい富士山を大太鼓に見立て、時に激しく、時に穏やかに富士山の自然の動と静を太鼓の響きと人間の肉体で表します。大太鼓を通じ大自然の驚異、真理を真っ向から受け止め、大太鼓(富士山)と一体(融合)することを究極の目標として全身全霊を込めて打ち込みます。

山内強嗣氏は2022年11月20日石川県小松市で開催された「第19回日本太鼓シニアコンクール」で、名人位に輝き内閣総理大臣賞を受賞されました。

8

静岡県



橘太鼓「響座」ジュニア

宮崎県

演奏曲：旅立ち
アッセンブル
assemble

宮崎市に拠点を置く橘太鼓「響座」のジュニアチームとして2005年に結成されました。現在は、2012年からソロ活動を開始した岩切響一代表の指導の下、常に進化を求めて和太鼓の音色を追求しています。

1曲目「旅立ち」は第25回日本太鼓ジュニアコンクールの課題曲です。長谷川義日本太鼓財団会長が新型コロナウイルスに負けずに、新たな時代に向かって進めるよう願って作曲されました。

2曲目「assemble」は岩切代表作曲で、テーマはリズム遊びです。音のダイナミクス(強弱)で展開して、ソロパートを控えチームワークを活かすように作られた曲です。

同チームは2023年3月19日石川県金沢市で開催された「第25回日本太鼓ジュニアコンクール」で、見事5回目の優勝に輝き内閣総理大臣賞を受賞されました。

善通寺龍神太鼓

香川県

演奏曲：組曲 龍神太鼓

1972年に発足、香川県善通寺市の郷土芸能として県内外にて幅広く活動し、北は北海道から南は沖縄まで演奏活動に行っています。

教育文化の振興に寄与した功績に対し、1990年善通寺市功労者表彰、2002年香川県教育文化功労者表彰、2007年香川県知事表彰を受賞しました。各地の和太鼓の作曲・指導にも当たり、地域の伝統芸能の育成にも関わっています。

演奏曲はかつて雨乞いの太鼓として打ち鳴らした村人たちの思いと歴史を現代に生きる芸能と未来に伝える善通寺市民の文化財として1976年に創作されました。若者の内なる気持を「善龍」と「悪龍」に例え、複雑に絡み合うリズムで葛藤する様を太鼓で表現した曲です。心地よいテンポで織りなすリズムにご注目ください。

2023年度の事業活動予定

■第8回大学太鼓フェスティバル

期 日	2023年8月25日(金)
場 所	文京シビックホール大ホール(東京都文京区)
共 催	大学太鼓連盟
主 管	関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体	10団体程度

■第25回日本太鼓全国障害者大会

期 日	2023年10月1日(日)
場 所	文京シビックホール大ホール(東京都文京区)
共 催	社会福祉法人 富岳会
主 管	関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出場団体	30団体程度

■第38回国民文化祭

■第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭2023「太鼓の祭典」

期 日	2023年10月15日(日)
場 所	金沢歌劇座(石川県金沢市)
主 催	文化庁、厚生労働省、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、 いしかわ百万石文化祭2023実行委員会、 いしかわ百万石文化祭2023金沢市実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団
主 管	日本太鼓財団石川県支部、公益社団法人 石川県太鼓連盟
出演団体	38団体

■第20回日本太鼓シニアコンクール

期 日	2023年11月19日(日)
場 所	輪島市文化会館(石川県輪島市)
主 催	公益財団法人 日本太鼓財団、公益社団法人 石川県太鼓連盟、 一般財団法人 石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管	日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体	30組程度

■第26回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日	2024年3月24日(日)
場 所	大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)
主 管	関八州太鼓連合、日本太鼓財団埼玉県支部
出場団体	50団体程度

■日本太鼓技術普及事業(日本太鼓講習会&資格認定事業)

第70回日本太鼓全国講習会	2023年8月26日(土)・27日(日)	福島県須賀川市
第71回日本太鼓全国講習会	2024年2月24日(土)・25日(日)	熊本県宇城市



九州

音鼓組

演奏曲：三来華
五士気

長崎県は大村市を拠点に活動する和太鼓チームです。

1曲目に演奏する曲は「三来華」。この曲はチーム結成後、3曲目に出来た曲で、漢数字の三を入れています。由来は未来にかけて華々しくという意味です。中盤に出てくる笛の音色から後半の盛り上がりにご注目下さい。

2曲目は、「五士気」。この曲もチーム結成後、5曲目に制作した曲なので、漢数字の五を入れています。当時はメンバー5人で演奏していたこともあり、5にこだわりました。スピード感のある曲想と笛の音色との調和をお楽しみ下さい。

11

長崎県

公益財団法人 日本太鼓財団 概要

〈設立日〉 1997年11月11日

〈公益財団移行日〉 2012年4月1日

〈資 産〉 基本財産 3億円

〈加盟支部数〉 46支部(42都道府県)

〈加盟団体数〉 約650団体

〈会員総数〉 約17,500人

〈役員〉

会 長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉最高顧問
理事長	大澤 和彦	常 勤
副会長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
常務理事	佐々城 清	常 勤
理 事	浅野 昭利	(一財)浅野太鼓文化研究所理事長
理 事	石井 幹子	(株)石井幹子デザイン事務所代表取締役
理 事	中西 由郎	元(一財)日本モーターボート競走会監事
理 事	山内 強嗣	(福)富岳会理事長

〈評議員〉

評議員	岩切 邦光	全九州太鼓連合会長
評議員	岡田 知之	元(公社)日本吹奏楽指導者協会会長
評議員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
評議員	佐藤 淳子	元(一財)ライフ・プランニング・センター理事
評議員	高島 肇久	(学)津田塾大学理事
評議員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
評議員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長

〈監 事〉

監 事	伊藤 勝彦	弁護士 ITN法律事務所
監 事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)



日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2日本財団第二ビル6階

TEL: 03-6205-4377 E-Mail: info@nippon-taiko.or.jp

<https://www.nippon-taiko.or.jp>